

報恩謝徳

部長会報⑫



平成31年3月12日文責今村

次回の部長会は3月18日(月)

2/23★「怒られて、咲く花」 明星学園女子バスケットボール部

S☆1PLUS 2016年4月10日放送 TBS テレビ Youtube「明星学園女子バスケット部」

東京、三鷹市にある明星学園高校。女子バスケットボール部と、椎名眞一監督がウィンターカップに向けて挑戦していく姿に密着したドキュメンタリー。信頼と「協力する和」を中心に、3年生の卒業までを追っている。

「どんなに苦しいことがあってもなくことはダメ 泣くってことは仲間に迷惑をかけている どんなに苦しいことがあっても仲間が必死に向かっていって手をつないでやれよ。みんなで協力する和がないといけない」 監督

「言ってくれていることがありがたい、試合前に先生が機嫌がいいと試合が悪くなる」

「辛いこと、悲しいこと、苦しいこと、それ以上に楽しかったこと、笑いあったこと。インターハイではたくさんのアクシデントを乗り越え、掴み取った第三位、あの日のことは絶対に忘れない」 オコエ桃仁花さん(2年)

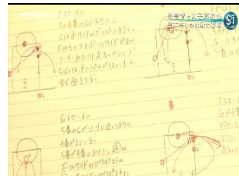
「夏合宿、たくさん走り、たくさん食べ、逃げ出したくなることもあったけど、ともに頑張ってきた仲間のおかげで乗り越えることができた」 1、2年生部員(3年生に向けて)

「気負い過ぎちゃってる部分があったので、『いつもどおり、やればいいよ』『エイ、ありがとう』って。そういう一言に支えられている」 副キャプテン 伊藤彩香さん(3年)

「コートではいつも大きな声を出して怒鳴っている怖い椎名先生ですが、コートの外ではいつもおいしそうにアイスを食べながら話しをする椎名先生を私は知っています。そんなときは、いつも私たち生徒の話をしていました。」

副キャプテン 伊藤彩香さん(3年)

「本当はかわいいと思っているのに「お前らふざけんな」って毎日言ってる、いつでも心の中は怒る逆。」 監督



3/5★「夏の甲子園！吹奏楽の熱い戦い」 習志野高校吹奏楽部…★

ザ・ドキュメンタリー 2016年8月25日放送 BS朝日 Youtube「習志野高校吹奏楽部野球応援ドキュメント」

甲子園を華やかな演奏で盛り上げる吹奏楽。アルプススタンドから球児を応援する吹奏楽部にスポットを当て、部員数 200 人にもおよぶ習志野市立習志野高校に密着した。

「ブラスバンド観ながら、野球観ながら、そんな感じです」

「体の芯の中から響く感じで、野球部もスタンドも一般の方々もみんな一体になってスタンドが揺れるくらいの応援なので 楽しい」 観客

「甲子園目指して頑張りましょう！」 吹奏楽部部員

「全員応援で頑張りたいと思います」 部長

「甲子園はいけなかったけど、すごい思い出に残る最後の夏になってとても感動しました」

～最高の応援のために～

「本当に楽しかったです、最後だったんですけど、悔いのない演奏を悔いのない試合を出来た」

泣いている部員



★ミーティングの進め方(一例)…★

ミーティングといっても、どんな時も何をするときも同じではありません。大きく分けて、**3つの種類と目的**があるそうです。

① 「コミュニケーション」ミーティング

目的：**部員と情報を共有すること**

ファシリテーター役が参加者に求めること！

- ・題材に対しての自由な意見
- ・意見は必ず短くする（10秒以下、単語だけなど）

※なにも議題等なくても、試合前や練習前後に「ショートミーティング」（1分以内のミーティング）を入れて、意気込みや練習のポイントなどの意見を、短く言うことに全員が慣れていきます。

部員数が多い場合には、小グループにするとよいです。できるだけ、全学年がばらけるように、ポジションごとなどでも構いません。

② 「議論」ミーティング

目的：**課題の発見や、対策、提案すること**

ファシリテーター役が参加者に求めること！

- ・意見は、出しやすくするため発言者へのサポートを（肯定するわけではなく、頷く等）
- ・まずは、数を多く出してもらうこと。→グループ分け→その意見に対してを出し合う

③ 「意思決定」ミーティング

目的：**ミーティングにおいて決定したことを元に、プラン立てや役割を決めていくこと**

ファシリテーター役が参加者に求めること！

- ・段階的にやることを決めていくこと
- ・多くの人に役割を持ってもらうこと
- ・自分の役割以外も知っておくこと

ファシリテーター役が共通して意識すること

- ・議題はシンプルに「〇〇について」など単語も1～2つぐらいのほうがいい
- ・時間を意識させる（時間を先に決めておく）
コミュニケーション「今日の〇〇はどうだったか、×分を出し合おう」
意思決定・議論「今日のテーマは〇〇で、××分までに、△△を決定します（出し合います）」
- ・ゴールを宣言する（何ができたら、終了なのか。）
- ・ミーティング中は常に中立の立場
- ・発言者へのサポート（発言者の意見を肯定ではなく、視線をしっかりと向いたり、あいずちなど話しやすさを与えてあげる。）
- ・出た意見など、メモする役を誰かにお願いしておく
- ・ゴールに到達しなくても、終了する（どんな意見・言葉が出たか、最後確認）